

30年産情報



- 秋田** あきたこまちは茎数がやや少なめで草丈も若干短いようです。出穂は8月5日前後と予想しています。
- 北海道** 先日の西日本豪雨に気を取られがちですが、北海道からも豪雨の被害が報告されています。7/12現在で1364haの水稲圃場で浸水や土砂流入のために減収が見込まれると発表しました。
- 福井** ハナエチゼンは出穂を迎え、コシヒカリも8月4日ごろの出穂を予想しています。
- 富山** 平年よりも2~3日早い生育で、各銘柄ともに8月初旬には出穂を迎えると見えています。
- 千葉** 房総南部の地域では、平年よりも生育が一週間ほど早く8月のお盆前にはコシヒカリ、ふさおとめともに出荷が始まると予想しています。

30年産新米第3弾 セタコシヒカリ



佐賀県で一番最初に収穫されるお米がこのコシヒカリです。2月の苗づくりから丹精込めて特別栽培米として作ります。佐賀県の白石地区は地力に富んだ粘土質の土壌で県内でも指折りの米作適地です。旧暦の七夕(8月7日前後)に収穫されることからこの名前が付けられたのです。この時期イチバンの食味評価を是非お試しください。

鹿児島コシヒカリ(種子島)

沢山のご注文ありがとうございました。
当初予定どおり
玄米は7/24(火)から
精米は7/25(水)にお届けいたします。

産地	銘柄	アミロース	蛋白	水分	評価値
鹿児島	コシヒカリ	19.2	5.3	14.3	78



今週の玄米入荷情報

=29年産=

新潟 コシヒカリ 魚沼十日町

栃木 コシヒカリ

福島 コシヒカリ 中通

佐賀 夢しずく

山形 つや姫

=30年産=

鹿児島 コシヒカリ 種子島

「甘酒」は夏の季語です！

「天然のサプリ」とか「飲む点滴」などと言われる甘酒。

薬膳的には「エネルギーを補うもの」という位置づけです。

江戸時代は甘酒が夏の風物詩で、冷やしたり温めたりして夏バテ防止のために愛飲されていたそうです。

今年の酷暑を乗り切るために甘酒の飲用を習慣づけてはいかがでしょうか？

豊富な栄養素が疲労回復や美容・美肌効果、腸内環境の改善効果まで期待できます。

某酒蔵も一生懸命ですが、このもち麦甘酒はもち麦の効果も期待できますので「お・ト・ク」です。

